

佐賀市議会議員 自由民主党 たか ひろ

## いなば 嵩広

### ごあいさつ

みなさま、こんにちは！いなば嵩広です。4月1日より新年度を迎えました。佐賀市役所においても人事異動や部署の新設や統廃合がなされ、新体制にて市政がスタートいたしました。注目なのは政策推進部という新たに設置された部署です。政策推進部は坂井市長が進めるデジタル化や防衛省からの要請による佐賀空港への自衛隊駐屯地計画への対策を担当する部署になります。これからの時代に必要となるデジタル技術の活用や自衛隊の駐屯による課題の解消や軽減、さらには防衛省へ市内企業の受注機会の拡大の要望など重大課題に取り組む予定です。議会としても市の取り組みをしっかりと注視してまいります。



## 佐賀市 2 月定例会のご報告

2月28日に開きました定例会は令和5年度の当初予算を審議・議決をするとても重要な定例会です。令和5年度の当初予算は1,046億円となり、前年度から約6億円増の過去最大の予算編成となりました。未だコロナ禍の影響により傷ついている経済への対策や、物価高騰対策、自治体初の取り組みとなるスマホ用アプリ「佐賀市公式スーパーアプリ」等の重点事業に予算を計上しています。

### 令和5年度2月定例会当初予算 主な事業

#### 佐賀市スーパーアプリ構築事業(企画調整部) 1億7,299万円

市民がスマートフォンを活用し、様々な分野の申請や手続きをどこでも簡単に出来る「市役所スーパーアプリ」の第二期構築を行う経費です。

#### サガライブラリーパーク基本構想・計画策定経費(教育部) 1,547万円

令和8年に開館30周年を迎える市立図書館が新しいコンセプトで生まれ変わる予定です。読む、借りる、学ぶだけでなく人が集う空間を作り上げるための計画策定を行う経費です。

#### 佐賀市プレミアム付地域振興券発行事業(経済部) 2億5,750万円

好評を頂いているプレミアム付地域振興券が本年度も実施されます。市内の消費を喚起し、市内経済の活性化を図るための経費です。(令和4年度補正予算)

## 一般質問

## 「エネルギー支出の域内循環実現を！」

本市の清掃工場ではゴミ焼却熱を利用し、発電を行う電気の地産地消に取り組んでいます。その電力を地域新電力という自治体電力会社を設立し、地域新電力に売電をする事でエネルギー支出の域外流出を防ぐことができ、域内の経済循環を高めることに繋がります。本市の経済構造を足腰強いものにするためにも大変重要な政策です。

1 問 清掃工場でのFITによる売電が終了する。これに伴う減収の予想は？  
答 確実に減収はするが、次の売電事業者を選定中のため、正確には答えることが出来ない。

2 問 減収が財源に与える影響は？  
答 FITによる売電収益は清掃工場の修繕費に充当していた。減収により修繕費は一般財源から予算措置をする必要が生じ、財源への影響が生じる。

【用語解説】 FIT制度とは再生可能エネルギーを一定期間、固定価格で買い取ることを定めた制度です。

3 問 FIT終了を見据え、今までどのような対策や取り組みを行ってきたか？  
答 清掃工場で発電した電力が再生可能エネルギーであることを証明したグリーン電力証書の取引を行う等の取り組みを行ってきた。

4 問 自治体新電力に清掃工場の電力を売電することでエネルギー支出の域内循環を図ることが出来るが、本市の見解は？  
答 他市の先行事例の調査研究をし、令和5年度は検討を行っていく。

## 広報広聴委員会視察のご報告

2月14日から16日にかけて広報広聴委員会の行政視察を行いました。視察のテーマは「議会報告会におけるインターネットの活用」です。1日目の視察先である兵庫県西脇市はzoomというオンライン会議システムを活用し、議会報告会を行っておりました。2日目は滋賀県栗東市に訪れ、YouTubeを利用した議会の発信を視察しました。どちらの先進地も、いかにして広く市民の方に議会の活動を知ってもらうか知恵を絞り、新しい技術を積極的に活用していました。佐賀市議会も多くの市民の方に議会の活動を知っていただけるよう、知恵を絞っていききたいと思います。



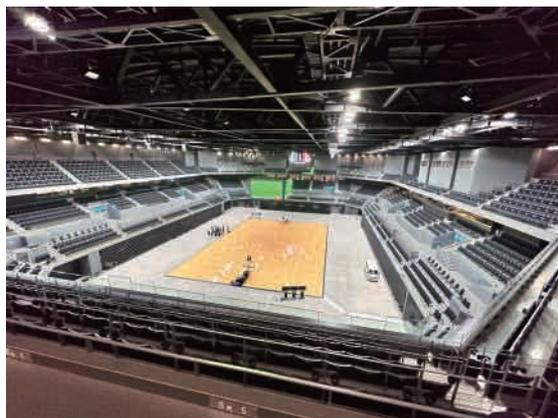
## 国政・県政・市政報告会を開催しました！

岩田かずちか衆議院議員と、きはら奉文佐賀県議会議員と合同で国政・県政・市政報告会を開催しました。私からは皆様からご質問を頂くことが多い、佐賀市の財政状況と水害対策の進捗および、今後の見通しについてと、令和5年度の注目事業についてお話をさせていただきました。国と県と市の議員が一緒になって様々な課題に取り組むことで、少しでも課題解決に向けて前進できるものと思います。皆様のお声を市、県、国に届けるために、引き続き報告会を開催してまいります！



## いなば嵩広の佐賀市探訪

5月13日にオープンしますSAGAアリーナへ佐賀市議団で視察に行ってまいりました。九州随一の規模を誇るアリーナは多くの方から注目をされておりますが、フルに活用できなければ意味がありません。この素晴らしい施設が県都佐賀市の発展に大きく寄与する施設になるよう、佐賀市と市議会それぞれが調査と研究を行い、県へ提言を行ってまいりたいと思います。



佐賀市議会議員

たか ひろ  
**いなば 嵩広**

〒840-0045 佐賀市西田代 2-1-9

**TEL 0952-77-0836**

WEB サイト



LINE



### プロフィール

- ・1985年10月31日生まれ 東京都出身 成蹊大学法学部法律学科卒業。大学卒業後、リグナ株式会社というネット通販会社で経験を積む。
- ・その後、インテリア関係の商社、株式会社ジェイ・シータウン(主な取引先：株式会社飯田産業、防衛省ほか)にて多くの業務に取り組む。
- ・佐賀市西田代出身の妻と結婚した事で、佐賀にご縁を頂き、佐賀で子育てをしたいと妻に相談をし、6年前に移住。8歳の長女と5歳の次女、2歳の長男の子育てで真最中!
- ・掃除や洗濯、お皿洗いなどの家事が日課で、休日は料理を担当することも。得意料理はパスタ全般。趣味は読書、料理、キャンプ、ランニング(桜マラソン2度の参加&完走!)
- ・経済産業委員会、水害対策調査特別委員会、都市計画審議会所属

